

公 表 第 2 号

地方自治法第199条第2項及び第4項に基づく財務監査及び事務監査を実施したので、同条第9項の規定により、その結果を公表します。

令和3年3月1日

久留米市監査委員	権 藤 満
久留米市監査委員	樋 口 明 男
久留米市監査委員	甲斐田 義 弘
久留米市監査委員	塚 本 弘 道

財務監査及び事務監査報告

第1 監査の対象、期間及び指摘事項等件数

対象 部局等	対象課等の内訳	監査実施期間	指摘 事項 件数	意見 件数
健康福祉部	総務、地域福祉課、健康保険課、 医療・年金課、障害者福祉課、 長寿支援課、介護保険課、生活支援第1課、 生活支援第2課、保健所総務医薬課、 保健所衛生対策課、保健所保健予防課、 保健所健康推進課、保健所地域保健課	令和2年10月14日 ～令和3年2月26日	6	1
子ども 未来部	総務、子ども政策課、松柏子育て支援センタ ー、江南子育て支援センター、子ども保育課、 松柏保育園、江南保育園、ひまわり保育園、 家庭子ども相談課、こども子育てサポートセ ンター、青少年育成課、幼児教育研究所	令和2年10月14日 ～令和3年2月26日	4	2
教育部	教育委員会事務局 総務、学校施設課、教職員課、学校教育課、 学校保健課、学校給食共同調理場、 教育ICT推進課、教育センター、 田主丸事務所、北野事務所、城島事務所、 三潞事務所 教育機関 市立高等学校 南筑高等学校、久留米商業高等学校 市立小学校・中学校 [小学校] 荘島小学校、日吉小学校、 篠山小学校、山川小学校、 高良内小学校、山本小学校（6校） [中学校] 明星中学校、高牟礼中学校（2校）	令和2年10月19日 ～令和3年2月26日	8	1

第2 監査の範囲及び方法

今回の監査は、令和2年度における財務に関する事務の執行、公有財産の管理並びに一般事務の執行状況等について、関係書類の照合、検査を行うとともに関係職員の説明を聴取して実施した。

現金等取扱、旅費、賃金、報償費関係、補助金、貸付金、財産及び物品管理、契約、附属機関等、休暇等に係る事務等は重点項目として監査した。行政の組織、機能、事務処理の手續及び方法などの行政運営全般についても、経済性、効率性及び有効性の観点から監査対象として位置付けた。

第3 監査の結果

監査対象の事務は、おおむね適正に執行されていたが、一部において、検討又は是正等を要する指摘事項が認められたので、必要な措置等を講ずるとともに、職員の指導監督に努められたい。

監査の結果に基づき、住民福祉の増進、最少の経費による最大の効果、組織及び運営の合理化等の観点から意見を付した事項についても、研究又は検討等を図り、措置等の対応が講じられるよう望む。

【健康福祉部】

指 摘 事 項

《財務監査》

〔現金取扱事務〕

証明手数料の収納について、当日不在の出納員名で現金を収納しているものがある。

〔郵便切手等管理事務〕

保管しているクオカードについて、管理簿に記載されていないものがある。

〔契約事務〕

- 1 業務委託契約において、仕様書が契約書と一体化されていないものがある。
- 2 業務委託契約において、契約期間の始期より契約日が後になっているものがある。

〔物品管理事務〕

備品を処分しているにもかかわらず、所定の事務手続をしていないものがある。

〔財産管理事務〕

行政財産の使用許可更新に係る決裁がなされておらず、本年度使用料の調定もなされていないものがある。

意 見

《事務監査》

本市の高齢化率は国県をやや下回っているものの27.0%（2020年4月1日現在）で、5年間では2.4%増加した。本市独自人口推計では、ピークを迎える2050年には33.5%に達する見通しである。保険給付費の増加は、一般会計の負担増加を招くこととなり、経常収支比率の悪化につながる。安定した保険給付を危うくする。

特定健診の受診率や特定保健指導実施率を見ると、健診の重要性に対する市民の関心を高め理解を深めていくことが求められる。介護を必要としない元気な高齢者が多いまちづくりを目指し、持続可能な社会保障制度の実現に繋げていくことを望む。

【子ども未来部】

指 摘 事 項

《財務監査》

[契約事務]

- 1 消耗品の購入において徴取した見積書に、日付が記載されていないものがある。
- 2 電話機の再リースにおいて、契約締結伺いの決裁が行われていない。

[物品管理事務]

- 1 備品を処分しているにもかかわらず、所定の事務手続をしていないものがある。
- 2 本市に寄附を受け、保育所に配置された体育用具等について、備品登録がされていないものがある。

意 見

《事務監査》

- 1 本市の待機児童数は、平成28年度から減少傾向にあったものの、令和元年度から増加に転じ、現在60人を超える状況にある。共働き家庭等の増加、保護者の入所希望施設と受入可能施設との不一致、保育士不足などにより、待機児童が生じている。このことを重く受け止める必要がある。

令和2年度にスタートした第2期くるめ子どもの笑顔プランを着実に推進していくとともに、保育ニーズを見極め、待機児童解消を図られたい。

- 2 青少年の立直り支援を行う任意団体である未来少年久留米運営会議は、本市を含む8団体から選出された委員で構成し、本市からの委託料（県補助金を含む。）と繰越金を財源として、市の施設である「みらくるホーム」を拠点に活動している。青少年育成課がその事務局を担っている。

青少年育成課は未来少年久留米運営会議に「みらくるホーム」での立直り支援活動業務を委託しているが、非効率であるので直営方式に見直しされたい。

「みらくるホーム」で支援を行う少年の数の過去5年間の推移を見ると減少傾向にあり、同ホームの利用回数も同様に4割以上減少した。本市委託料は県から約2分の1の助成を受けているが、県補助金は令和3年度をもって廃止される。青少年育成センター事業との整理統合などの見直しをされたい。

【教育部】

指 摘 事 項

《事務監査》

〔休暇等届出事務〕

休暇等届（願）票において、年次有給休暇の付与日数及び前年度繰越日数を誤っているものがある。

〔会計年度任用職員任用事務〕

雇用保険の適用対象者にもかかわらず、雇用保険に加入していない職員がいる。

〔審議会等事務〕

附属機関等の会議について、市ホームページ上で会議資料等が公表されていないものがある。

《財務監査》

〔現金取扱事務〕

給食費等の校納金について、校内で現金を1か月程度保管している学校がある。

〔会計年度任用職員給与支給事務〕

パートタイム会計年度任用職員の報酬で、勤務時間数を誤って算定して支払っているものがある。

〔郵便切手等管理事務〕

保管している切手について、前年度からの繰越枚数が一致しないものがある。

〔備品等管理事務〕

- 1 備品について、備品台帳に記載されていないものや、現状の利用実態と台帳の内容が整理されていないものが多数ある。
- 2 備品を処分しているにもかかわらず、所定の事務手続をしていないものがある。

意 見

《事務監査》

学校での毒物及び劇物の扱いがルーズであるとは、過去3か年の定期監査で指摘したところである。それにもかかわらず、令和2年度は3か年で最高の指摘数となっている。

毒物及び劇物の管理簿は各学校で作成されたものが多く、在庫確認の時期や回数、保管場所や保管方法などが統一されていない。盗難や紛失に係るリスクも高い。教育部全体で統一した管理マニュアルや管理簿を作成することを検討されたい。